

Case : 186

停電した時の対応がわからず、バランスを崩しそうになる

場面の説明

背上げをした状態で停電になってしまったが、緊急対応の方法がわからずあわてているうちに、利用者の身体が崩れだした



利用シーン	 起居・就寝  リモコン操作
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

ベッドの背を上げている状態で停電したため、背を下げるができず、徐々に体幹が崩れて転落しそうになった事例です。停電時の対応方法は製造者によって違います。日ごろから取扱説明書を把握するなど、万一の時にあわてない準備をしておくことが大切でしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：介助者が停電時の対応を理解していなかった
- 人：関係者が停電時の対応を説明していなかった
- モノ：停電時の対応ができないベッドだった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 186

停電した時の対応がわからず、バランスを崩しそうになる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

背上げをした状態で停電になってしまったが、緊急対応の方法がわからずあわてているうちに、利用者の身体が崩れだした



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ